



日本共産党
Japanese Communist Party

市議団ホームページ
Eメール
ブログ
和歌山市会議員団

和歌山市会議員

森下さち子 ニュース

2016年4月号

http://jcpwkym.sakura.ne.jp/
jcpwkym@apricot.ocn.ne.jp
http://sachikogo.exblog.jp/
TEL(435) 1113 FAX (421) 4181



2月定例議会が終わりました

2月25日開会の2月定例市議会は3月23日、市長から提案された議案すべてを賛成多数、もしくは全会一致で可決しました。
日本共産党市議団は2016年度予算について、62件のうち15議案に反対し47件に賛成しました。

子どもの医療助成制度

通院も中学校卒業まで無料に

やっと、和歌山市も制度の平均に追いついたというところですが、県下ではさらに高校卒業までに進んでいるところも増えていきます。子育てにお金がかかる一方で収入は上がらないという厳しい経済状況を支援する策をさらに充実させられるように、今後ともがんばります。

市道の整備

今回は本脇自治会から強い要望があり、市道「西脇19号線」の早期完成について取り上げました。

磯ノ浦は夏場、海水浴客で賑わいますが、袋小路の道路が多く生活道路が渋滞します。渋滞解消に最も効果があるのは「西脇19号線」の拡幅と県道へ接続することであるため、同時進行で事業認可された坂田・磯ノ浦線よりも優先して欲しいというのが地元の要望です。通学道路、避難道路として

ソメイヨシノの開花が和歌山市でも発表されました。花冷えの言葉通り、しばらく寒さが戻るそうです。暖かくなったり、また、寒くなったりのこの頃、風邪を引きやすい季節でもあります。

また、春は排毒の季節でもあると聞きました。冬にため込んだ様々な毒素を春になると体が排出しようとするらしいのです。体調不良はそのせいでもあるとか。スギ花粉はピークを過ぎたでしょうか。これからはヒノキの花粉もあります。引き続きご自愛を。



参議院和歌山選挙区予定候補

こんにちは 坂口多美子 です

先日、卒園式から帰る親子を車窓から見ました。飛び跳ねるように歩く子どもの姿に来月の入学式を楽しみにしているだろうなと思うと私までうれしくなりました。



入学式を迎えるとたくさんの学用品の準備が必要です。中学になると制服やカバンなど9万円ほどに…。払えなくて入学式に来られない子供もいると聞きました。日本は国内総生産に占める教育機関への公的支援はたった3、5%、OECD加盟国32か国中、最下位です。世界第3位の経済大国にもかかわらず、子どもに費やす予算が少なすぎます。憲法26条第2項で「義務教育はこれを無償とする」とあります。憲法を守って政治をするという当たり前の社会を作りたいと思います。



も必要な道路の早期完成を求めました。

また、坂田・磯ノ浦線についてのこれまでの経過、磯ノ浦海水浴場で進んでいる「ISOCCプロジェクト」などは、市がかかわる事業でありながら地元知らされていないといえます。市は説明責任を果たし、納得と理解を得るよう求めました。

農業の抜本改革を



都市計画の開発基準を定める条例を見直し、規制を強化しようと

と内容に多くの会派から疑問の声が上がりました。私も農地を守り農業政策を充実させて欲しいという立場から、規制強化をするだけでは不十分であること、食べていける農業にするための農業政策をまず提案することが必要ではないかと質しました。市は郊外へ拡散した住宅地をまちなかへ誘導させ、コンパクトシティを作るといいますが、農地転用を規制するだけでは、農地を手放さざるを得ない農家の声に応えることにはなりません。

(裏面につづく)

お知らせ

無料法律相談

4月14日(木) 13:00~
4月26日(火) 18:00~

◇事前の予約が必要です

073-435-1113
(市役所控室 森下まで)



◇4月から事務所が
引越しました
津秦53-5
(向陽病院北側)
詳しくは予約時に

2月議会報告(表面より)
中心市街地活性化計画でも多額のお金を投入してきましたが、成果が上がったとは言えないのが現状です。
作っている作物の価格保障や付加価値の高い作物への支援など基幹産業と言うにふさわしい農業政策をまず提案するよう求めました。
「後期高齢者医療制度の保険料軽減措置の継続に関する請願」不採択に
和歌山市社会保障推進協議会が提出した「後期高齢者医療制度の保険料軽減特例の継続に関する請願」は日本共産党市議団から、松坂美知子議員が賛成討

論を行いました。残念ながら賛成少数で不採択となりました。
後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を別立てにした医療制度で保険料が高くなるしくみにそもそも問題があります。政府が保険料を軽減する措置を取ってきたものの、来年から廃止することとなり、影響は少ない人でも2倍、多い人では5倍〜10倍に及ぶと試算されています。この軽減措置については今後も継続するべきではないでしょうか。



「山宣を訪ねて宇治巡り」バスツアーに行ってきました

3月27日、東部後援会のバスツアーには41名が参加、雨女のジンクスを見事吹き飛ばして宇治は快晴。桜もチラホラ咲いて散策日和でした。



行きのバスの中では「役に立つ歴史クイズ」目的地の宇治や山宣(山本宣治)にちなんだ問題が11問20点満点で出題されました。残念ながら、私は9点。(歴史は中学校から苦手)

到着してすぐ、歩いて山宣のお墓へお参りし『山宣ひとり孤塁を守る。しかし、私は淋しくない。背後には大衆が支持しているから』の墓碑銘もしっかり写メに収めました。

「花やしき浮船園」では、純和風の松花堂弁当。おいしくいただいた後は平等院と宇治川周辺の散策。宇治はお茶で有名なだけあって、お茶屋さんがかしこに。抹茶ソフトクリームのおいしかったこと! できれば、毎年取り組みたいと思った次第です。



毎朝楽しみ
に見ていた
朝ドラ『あ
さが来た』
が4月2日

で終了。日本女子大学の設立に寄与した広岡浅子の生涯を描いたこのドラマは視聴率も高く人気の高さを物語っていました。

幕末から始まり明治の代を中心に、当時の社会が女性を見る目は厳しかったけれど、主人公の「あさ」は、それに屈することなく柔らかい心で時代を切り開いてきたことが、余すことなく表現されています。両替屋から銀行に代わる様子も絡ませて、大阪の商業の発展なども組み込まれており、歴史の苦手な私も楽しく見、学ぶことができました。
実は時代の中で女性が果たしてきた役割はとても大きかったのではないのでしょうか。さらに掘り起し世に伝える朝ドラであってほしいものです。

